

本番に向けて気合十分

山之口麗文弥節人形浄瑠璃を学ぶ麓小学校5、6年生の人形サークルの最後の練習が3月7日、人形浄瑠璃資料館で行われました。児童や人形浄瑠璃保存会会員ら23人が参加。児童らは、3月15日の本番で演じる「出世景清く大仏普請の段」について、会員らの指導を受けながら、人形操りや語り太夫など、演技の最終確認を行いました。主人公の景清を演じた西村優佑くん（6年）は「人形は重くて操るのが難しいので、家でもたくさん練習した。失敗のないよう、本番では集中してがんばりたい」と意気込みを話していました。



麓小学校文弥節人形サークル公演前練習

美しい自然環境を後世に

NPO法人どんぐり1000年の森をつくる会主催の植樹会が3月15日、高城町有水田邊国育林で開催されました。19回目を迎えた今回の植樹会には、同会会員や趣旨に賛同した親子連れなど約410人が参加。参加者らは森林管理署による苗木の植栽方法の説明を受けた後、アラカシやコナラ、クヌギなどの苗木2、900本を植栽しました。ポーイスカウト都城第1団の松山心音くん（上長飯小6年）は「急斜面で植えるのが大変だったけど、みんなで協力して植えることができて楽しかった」と息を弾ませていました。



どんぐり1000年の森植樹会

氏子らの勇壮な浜下り

五穀豊穡を祈願する東霧島例大祭が3月21日、東霧島神社（高崎町東霧島）で開催されました。400年以上続く東霧島例大祭の浜下り。鬼が一夜にして積み上げたと言われる荒く急な石階段を、島津家久公から寄進されたみこしを担いだ同神社の氏子たちが、勇壮に下りました。



東霧島神社春季例大祭



宮崎銀行と包括連携協定締結式

市民サービス向上と地域経済の活性化

地域経済の一層の活性化と市民サービス向上を図るための包括連携協定を3月20日、株式会社宮崎銀行と市が締結しました。小池光一取締役頭取と池田市長が協定書に調印。同行と本市は、農業の6次産業化や海外の市場開拓、災害時の支援など幅広い分野で協働して地域経済の活性化を図ります。

一番福は誰の手に？

一年の運氣を占うさくら福男・福女が3月28日、もちお桜まつり会場周辺で開催されました。今年は男性13人、女性17人が参加。桜並木入口から母智丘神社まで約2kmのコースを一気に駆け上がり、健脚を競い合いました。今年の福男には的場一樹さん、福女には大迫若菜さんが輝きました。



さくら福男・福女

思い出の鐘の音、学び舎に鳴り響く

チャイムが普及するより前、児童らに始業や終業時間を告げるのに使われていた鐘の復活式が3月20日、麓小学校（山之口町）で行われました。昭和30年代初めごろまで使われていた鐘を昨年8月に校内の倉庫で発見し、職員が釣鐘台を製作。同時に用務員として勤務し、鐘を叩いていた多田キクさん（山之口町山之口・92歳）が、始業に合わせて鐘を叩くと、校内中に高らかな鐘の音が鳴り響いていました。長野春郎（はるの）教頭は「参観日や特別な日に、この鐘の音で始業や終業を知らせていきたい」と感慨深げに話していました。



麓小学校始業の鐘復活式

人気メニューに仲間入り

郷土料理の「がね」が学校給食のメニューとして3月23日、高城町と志和池地区の小・中学校などで提供されました。日本農業賞の大賞を受賞した農事組合法人きらり農場高木が、加工施設「きらり夢工房」でがねを生産加工。高城小学校では、同法人の山中美代子さん（高木町）が、がねの名前の由来や、生産から加工・販売までを行う6次産業化の取り組みについて、児童らに説明しました。東彩羽（あや）さん（2年生）は「軟らかくもちもちしていて、おいしかった。家でもお母さんが作ってくれます」と頬張っていました。



6次産業化商品を学校給食メニューに提供

春らんまん。桜の名所で健脚競う

都城さくらマラソンが3月29日、高城運動公園や観音池公園周辺で開催されました。性別ごと年代別に設定された、ハーフマラソンや10キロ、5キロ、3キロの部に2,171人がエントリー。選手らは、雨混じりの桜吹雪が舞う中、起伏に富んだコースに挑戦。沿道からは温かな声援が送られていました。



都城弓まつり全国弓道大会

集中して一矢を放つ

日本一の竹弓生産地である弓のまち都城を全国にPRする都城弓まつり全国弓道大会が3月28日・29日、早水公園体育文化センターで開催されました。28回目となる今回は、全国から過去最多となる約2,800人が参加。中学生から一般の部に分かれ、日ごろの練習の成果を発揮していました。



都城さくらマラソン

永遠に続く平和を願う

太平洋戦争で、旧都城西・東飛行場から出撃した特攻隊員と援護隊員らを追悼する都城特別攻撃隊戦没者慰霊祭が4月6日、都島公園内の慰霊碑前で行われました。参列した遺族など約120人は、黙とうや献花で戦没者を追悼。陸軍士官学校の同期生らが献歌を行い、戦没者の冥福を祈りました。



都城市特別攻撃隊戦没者慰霊祭

笑顔とフットワークで
みやこんじよの魅力を
全国にPR!



みやこんじよPR課 柴田 雄介さん

東京など三大都市圏の大手企業から地方自治体に職員を派遣し、民間企業のノウハウや知見を生かして地域活性化につなげる、総務省の地域おこし企業人交流プログラム。この制度を活用して、今年度から二年間、都城市役所に勤務するのが柴田雄介さん（東京都出身）です。

柴田さんの派遣元、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（本社東京都）では、人材育成などを目的に自治体への社員派遣を積極的に行っていて、これまでも鹿屋市や旭川市に職員を派遣しています。

東京での生活が長かった柴田さんは、派遣の話聞いた時、初めて九州地方に足を踏み入れることもあり少し不安に思いましたが、「今まで仕事で経験してきたことを生かして、社会に貢献したい」との思いで出向を決意しました。

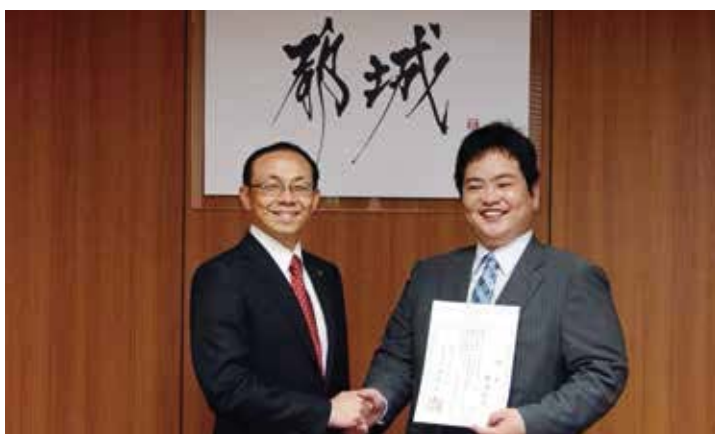
同社で、主に販売代理店を対象に営業を担当していた柴田さん。保険販売の研修などを行う傍ら、新規代理店の開拓に汗を流していました。飛び込みで営業を行い、怒鳴られることもありましたが、親しまれやすい人柄と学生時代にテニスで培った粘り強さで業務をこなしてきました。

本市では、みやこんじよPR課に配属。営業職の経験を生かして

地場産品の販路拡大や観光客誘致などの業務に従事します。

また、今年度より新たに取り組む、本市と縁のある首都圏の店舗などと連携して、本市の魅力発信する「みやこんじよPR連携店事業」にも携わることから、柴田さんの経験が生かされることに期待が高まります。

「都城市には魅力的な観光地やおいしい食べ物がたくさんある。営業の現場で培った経験を生かして、都城の魅力を全国にどんどん発信していきたい」と力強く決意を話していました。



旅先にお茶を持って行きたい人や、職場で手軽にお茶を飲みたい人にお勧めの商品。直径10センチほどのかわいらしい化粧箱に、上級煎茶や、霧島山麓紅茶、黒豆玄米緑茶、茎茶が15グラムずつ入っていて、専用のティースティックで、簡単に美味しいお茶を楽しむことができます。その日の気分に合わせて、ティータイムを過ごしてみませんか。



「ちゃばきやリー」(お茶の野本園)

環霧島探訪では、霧島山の麓に位置する宮崎、鹿児島両県の5市2町の情報を紹介。今回は、霧島山麓湧水町観光協会会員が開発した、新商品を紹介します。

環霧島探訪



「ハガキで送るつ茶(ちゃ)湧水バージョン」(山下製茶)

湧水町の美しい景色がプリントされたはがきで、緑茶20グラムを手軽に贈ることができます。はがきにメッセージを添えて投函(92円切手を貼付)すること、ふるさとの思い出を、見るだけではなく、味わったり、香りを楽しむことができます。



「湧水プリン」(野いちご)

メディアでも大人気の「とろける湧水プリン」のパッケージを一新。プレーン・甘さ控えめ・コーヒー・黒ゴマ・湧水茶・リッチの6種類に加え、新しいキャラクターも誕生し、パッケージに花を添えています。幅広い年代の人たちに喜んでもらえるようなデザインで、お土産にもお薦めです。



◎問い合わせ 霧島山麓湧水町観光協会 ☎0995-74-5690

盆地生まれの元気をいただきます!

季節の野菜たっぷり宝菜

※1人分93kcal、塩分1.5g

1日の野菜摂取量は350g

◎問い合わせ 健康課 ☎23-2765

旬の食材タケノコは、食物繊維が豊富。また、カリウムを多く含んでいるので高血圧の人にお薦めです。あくが強い食材なので、しっかりとあく抜きをして調理しましょう。

材料 (4人分)

- 鶏もも肉…150g タケノコ…150g ニンジン…50g
- キクラゲ…2.5g 玉ネギ…150g さやいんげん…50g
- A【スープの素…小2 水…1カップ】
- B【塩…小1/4 こしょう…少々 薄口しょうゆ…大1】
- C【片栗粉…大1 水…大2】

●下準備

- 鶏もも肉…薄く切る タケノコ…薄く切る
- ニンジン…短冊に切る キクラゲ…よく洗い細長く切る
- 玉ネギ…くし形に切る
- さやいんげん…スジを取り、ゆでて斜めに切る
- 片栗粉と水を混ぜておく

●作り方

- ①鍋にAを入れ、鶏もも肉、玉ネギ、ニンジン、タケノコ、キクラゲ、インゲンの順に入れBで味を付ける
- ②①の煮汁が少量になったらCでとろみを付け、皿に盛る



季節の野菜を入れることで、1年中楽しめる料理です。また、春巻きの皮で包み、油で揚げると手軽にオリジナルの春巻きが作れます。